

## やっと「掛川スポーツフェスタ」が開催!!

今年の掛川スポーツフェスタは、当初予定されていた9月27日（土）が雨で延期になり、10月6日（土）にやっと開催することができました。しかし天気は気まぐれで晴れたり、曇ったり、雨が降ったりとたいへんでした。

開催が決まると、公民館、地域力向上委員会、下半田川婦人部、定光寺町婦人防火クラブの方々が、早朝からおにぎりなどの準備に集まりました。

米七升をたき、たくさんの方たちに手伝っていただいて200個あまりのおにぎりがあつという間にでき上がりました。そしてもうひとつ、豚汁から急遽変更になったみそ汁作りもいっしょに行ない、大きな鍋に二つできました。

雨の止め間（お昼はちょうど晴れていた）にみなさんにふるまわれ、たいへん喜ばれました。みなさん、本当にご苦労さまでした。



おにぎり製作中



雨宿りの体育館で応援合戦



これ！おにぎりになる

### オリジナル年賀はがきについて

やまびこ29号に掲載されている6種類の図柄以外にも何とかならないものかとの声がありましたので、絵はがきの図柄ならどれでも対応することにしました。

この場合、地域力向上委員会・富田 彪会長（080-3613-3780）まで希望の図柄を指定のうえ、直接お申し込みください。価格は1枚10円です。

# かけかわっ子ひろば

## 夏休みの様子 ~part2~

今回は楽しかった夏休み後半のイベントの様子を紹介します！  
イベントに協力いただいたボランティアの皆さん、ありがとうございました。

8/9 読書感想文教室



8/22 バランスボール体験



8/27 手話教室



8/30 イキイキ体操  
バレエ発表会

8/31 バス旅行  
トヨタ産業技術記念館



トヨタ産業技術記念館  
Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology



強風体験！飛ばされる～

### 2018 夏休みイベント 楽しかったランキング

- 1位 バス旅行
- 2位 蛇ヶ洞川で川あそび
- 3位 流しそうめん



聞きなれない名前の木

「チャンチン」 (文・撮影 富田 彪)

10月の初めにチャンチンの若い実を撮影しました。台風24号の過ぎ去った後、掛川小学校の通学路に落ちていたものです。(写真②)

中国からの渡来植物で日本では比較的珍しい木です。下半田川町内では通学路脇に6本ほどと西山橋近くに2~3本生えています。どうしてこの場所に生えているのかははっきりしません。人家に植えられていたものから種が風に乗って飛んできたか、あるいは鳥が種を運んできたのか、ひょっとして誰かが植えたのか謎です。

チャンチンという名前には音楽的な響きがあっておもしろいと思いますが、この木の中国名「香椿」の中国読み(シャンチェン)に由来します。新芽が赤くて美しく背の高い落葉樹で、まっすぐな幹が立ち、大きいものでは直径80cm、高さ20~30mにもなります。下半田川町の山で見られるものは大きいもので直径60cm、高さ12mくらいです。チャンチンの木の周りからは小さな苗(ひこ生え)がいっぱい出てくることも大きな特徴です。花や若い葉に独特の香りがあり、中国では新芽を好んで食べるそうです。

①



②



③



④



- ① チャンチンの葉
- ② チャンチンの実
- ③ 通学路のチャンチン
- ④ チャンチンのひこ生え

ウインドブレーカーを作りました!



お知らせが遅くなりました。  
掛川地域力向上委員会で6月、新たにウインドブレーカーを65着作りました。見守りの方、地域力総務委員の方に配付しました。



会員の声

## 掛川とわたし

下半田川町 早川 佳佑

早川佳佑さんは、今年成人式を迎えられた大学3年生の青年です。

若い人の思いを会員の皆様にお伝えしたく原稿をお願いしたところ、快く引き受けていただきました。

私は20年程、この掛川で生活をしてきました。

地域の皆様にたくさん支えていただいて、いまの自分があると思っています。

小学校の時には毎日、登下校を一緒にしてくださいました。中学生、高校生、大学生となった今でも「佳佑くん、大きくなったね。」と言って声をかけてくださるたびに、非常にうれしく思っています。

多くの方が地域の子どもたちを大切にしてくださいるので、子供たちにとって掛川という地域は非常に素敵な環境だと思います。

そして、今まで守ってもらったばかりだった私たちの世代が、今度は守っていく立場にかわっていかなくてはいけないと思っています。

この地域に恩返しをしたいという思いは、ここで育った人なら必ず抱く感情だと思っています。

しかし、この地域は、仕事を頑張りたいと思う人にとっては辛い環境ではあります。大きな会社でキャリアを積んでいこうと思ったらどうしても職場に近く便利な場所がいいと思ってしまいます。

ただ、それは改善できることではないです。だからこそそれでもここに住み続けたいと思える大きなメリットが必要だと思います。

先に述べた、子どもたちにとって非常によい環境であることや、自然の中で暮らせる良さを感じられることなど、よい部分をこれからも大切にしていけたらいいと思います。

大きく何かを変えていく必要はないと思いますし、これまで地域で大切にしてきたことをこれからも大切にしていきたいです。

そして、自信を持って言えることは、私はこの地域が好きです。

どんな形になるかはわかりませんが、私たち世代で協力して地域に貢献できると良いなと思います。



### 編集後記



「やまびこ30号」ができました。9・10月は雨が多く、なかなか行事も思うように運びませんでした。自然が相手では仕方ないことですね。